

第35回函館市青少年芸術教育奨励事業 企画推進委員会

日時 令和7年4月17日(木) 午後4時30分

場所 函館市役所 5階 教育委員室

1 開会

○小川主査

ただいまから、第35回函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会を開催いたします。

本日は、5名の委員のうち3名にご出席いただいておりますので、函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会規則第4条第3項に基づき、会議が成立しております。

2 企画推進委員及び事務局員の紹介

○小川主査

それでは、企画推進委員の皆様をご紹介します。

函館市中学校長会の 楢田 朝子 様です。
函館市PTA連合会の 中島 登詩子 様です。
函館市文化団体協議会の 菊池 守晃 様です。
函館市小学校長会の 高村 幸子 様と、
高等学校長協会道南支部の 佐紺 撰子 様

につきましては、本日所用のため欠席となっております。

次に、事務局を紹介いたします。

生涯学習部長の 土生 明弘 です。
生涯学習部次長の 宮田 至 です。
生涯学習文化課長の 長濱 未亜 です。
生涯学習文化課の 山口 葵 です。
そして、生涯学習文化課の私、小川 春奈 です。
どうぞ宜しくお願いいたします。

3 主催者挨拶

○土生部長

主催者を代表いたしまして、生涯学習部長よりご挨拶申し上げます。

皆様、こんにちは。生涯学習部長の土生でございます。

本日はお忙しい中、第35回函館市青少年芸術教育奨励事業の企画推進委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この事業は、函館の次代を担う青少年の心豊かな文化芸術活動の一層の振興に役立ててほしいと篤志家である故加藤昇様・キヨ様ご夫妻からご寄付いただいた1億円で基金を設置し、平成3年度に創設した事業で今年で35回目を迎えます。

昨年度は、文学、美術、書、音楽の4部門で、延べ621点の応募があり、多くの児童生徒に、個性豊かな作品や、質の高い演奏を発表していただきました。

運営に携わっていただいた関係者の皆様には、このたびのご協力に対しまして、心から感謝しております。

この事業を通して、一人でも多くの子供たちに、みずみずしい感性と創造性を伸ばしていただきたいと願っております。

本日は、この後、昨年度の事業の経過とともに、第35回の事業計画案について、ご説明申し上げ、ご審議いただきたいと考えております。どうぞよろしく申し上げます。

4 委員長・副委員長の選任

○小川主査

次に次第の4、委員長・副委員長の選任に移りたいと思います。

企画推進委員会規則では、委員長は企画推進委委員会を代表し、会務を総理するとあり、副委員長については委員長を補佐する、とありますので規則にのっとり、互選による選出といたします。

どなたか推薦の案がございましたら、お願いいたします。

○榎田委員

事務局に一任したいと思います。

○小川主査

事務局一任との声がありましたので、事務局の推薦案といたしまして、委員長は、菊池委員にお願いしたいと思います。また、副委員長につきましては、榎田委員にお願いと思いますが、皆様いかがでしょうか。

(異議なし)

皆様にご了承いただきましたので、よろしくお願いいたします。

5 (1)第34回 事業報告

○小川主査

次に次第5、議事に移りたいと思いますが、進行を菊池委員長にお願いいたします。

○菊池委員長

それでは、議事に移りたいと思います。事務局から説明をお願いし

ます。

○長濱課長

はじめにお手元の資料に基づき、令和6年度、第34回の事業の報告をさせていただきます。

まず事業の経過についてです。

1 ページをお開きください。

4～5月 企画推進委員会、事業推進委員会、審査委員会を開催

6月 募集要項の送付、応募促進PR

6～9月 音楽 書 文学 美術の応募受付、審査

10月 児童生徒書・美術展の開催

2月 優秀作品集「若い芽」発行

を行ったところです。

なお、特別賞受賞者には、賞状と副賞、賞品を授与しております。

各部門の活動に役立ててもらいたいと考え、賞品はギフトカードとしており、金賞3万円、銀賞1万円、銅賞5千円分としております。

次に2ページは、昨年度の応募状況ですが、応募者は「文学」が233名、「美術」が187名、「書」が175名、「音楽」が26名で合計621名でした。

3～4ページは参考として第1回からの応募状況の推移を記載しております。

5ページは、第1回からの金賞受賞者の一覧となっております。議事(1)については以上でございます。

○菊池委員長

ご質問、ご意見等があればお願いいたします。

(質問等なし)

ご意見等がなければ、昨年度の事業報告はご了承いただいたものいたします。

(2)第35回
事業計画案

○菊池委員長

次に、議事(2)第35回の事業計画案についてです。

事務局から説明をお願いします。

○長濱課長

それでは第35回の事業計画案についてご説明いたします。

6ページをお開きください。

4事業内容の芸術活動事業についてご説明しますと、文学部門は優れた作品を選定し「文学部門優秀作品集」にまとめ発表、美術と書部

門は優れた作品を選定して「書・美術展」を開催。音楽部門はコンクールの開催となります。

なお、「書・美術展」の会場において、音楽コンクールの受賞者の演奏動画を上演いたします。

次に、7ページの5表彰の最後に※印で記載しておりますが、特別賞受賞者には賞状と副賞および賞品を授与します。

賞品は昨年度同様、ギフトカードとし、各部門の活動に役立ててもらいたいと考え、金賞3万円、銀賞1万円、銅賞5千円としております。

6対象者以下9ページまでは記載のとおりでございます。

次に10ページの募集要項(案)について、文学作品では応募規定など記載のとおりで、以下12～13ページの美術、14～15ページの書、16～17ページの音楽となっております。

昨年度からの変更点としましては、各部門の応募方法につきまして、学校単位での応募を原則としますが、在籍校経由での応募が難しい場合は、ご相談いただいた上で個別に対応することとしたほか、12ページの美術作品募集要項(5)注意事項に、既存の漫画等のキャラクターを描いた作品は応募できないことを追記した点でございます。

次に18ページをお開きください。

事業日程ですが、昨年度とほぼ同じ時期での開催としております。

本日の企画推進委員会を経て、事業推進委員会、審査委員会を開催し、6月には募集開始、6～9月に各部門の応募受付および審査を行い、10月には児童生徒書・美術展の開催、2月には優秀作品集を発行することとしております。

以上でございます。

○菊池委員長

ただいま6ページから、各部門についての実施要項(案)についての説明がありました。美術作品については、注意事項ということで、漫画・キャラクター、そういったものについては応募できないというような但し書きが書かれてあります。

全体を通してご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。

(3) その他

○菊池委員長

次に議事(3)その他についてです。

皆様から何か連絡事項などございますか。

今計画（案）についてご説明がありましたけれど、日常的に考えられていることでも結構ですし、我々学校に勤務する者は青芸という言葉で話しているんですけども、子どもたちにとっても、励みになるようなコンクールの一つだとは思っておりましたけれど、いかがでしょうか。ご質問等ございませんか、よろしいですか。連絡事項でも、よろしいですが。

ほかに何かご事務局から何かございますか。

○長濱課長

今年度も、なるべく多くの方々に作品を提出していただけるよう、各学校へのPRにつとめていきたいと考えております。

○菊池委員長

各学校ふるって応募されるよう、中学校の校長会の方でもよろしくお願ひしたいと思っております。また、PTA連合会の方でも、何かの機会の折にふれていただければありがたいなと思っております。今後総会等々ございましたら、よろしくお願ひいたします。

それでは、本日の議事はすべて終了いたしました。

事務局に進行をお返しいたします。

6 閉 会

○小川主査

それでは、以上をもちまして、企画推進委員会を終了いたします。本日はどうもありがとうございました。

以上、第35回函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会会議録とする。

委員長 菊池 守晃